第 3 章 Windows2000 編

■この章でおこなうこと

Windows2000 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ネットワークに接続するための設定をおこないます。

Windows2000 作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、以下の通りです。

PCI バスアダプタを使えるようにします 61 ページへ～

- **Step 1** PCI バスアダプタを取り付ける前に、パソコンのドライブ構成を確認します。
- **Step 2** 無線 LAN を使うパソコンに PCI バスアダプタを取り付けます。
- **Step 3** パソコンに、PCI バスアダプタのドライバをインストールします。
- **Step 4** PCI バスアダプタが正常に動作しているか確認します。

無線 LAN カードを使えるようにします 69 ページへ～

- **Step 5** 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードを取り付けます。
- **Step 6** パソコンに、無線 LAN カードのドライバをインストールします。
- **Step 7** 無線 LAN カードが正常に動作しているか確認します。

ネットワークに接続するための準備をします 75 ページへ～

- **Step 8** 無線 LAN を使うパソコンからネットワークに接続するための設定をします。
- **Step 9** 無線LAN上の他のパソコンと通信をするためにクライアントマネージャをインストールします。

ネットワークへ接続します 77 ページへ～

- **Step 10-a** 無線 LAN 上の他のパソコンと通信するための設定をします。
- **Step 10-b** Wi-Fi 対応の他社製無線 LAN 製品と通信するための設定をします。
- **Step 11** ネットワーク上の他のパソコンと通信をします。

3.1 PCI バスアダプタを使えるようにします

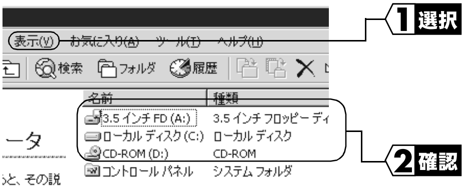
デスクトップパソコンで無線LANのネットワークに接続するには、無線LANカードを装着するPCカードスロット（TYPE Ⅱ）が必要です。PCIバスアダプタを取り付けることによって、デスクトップパソコンにPCカードスロット（TYPE Ⅱ）を装備することができます。

Step 1 PCI バスアダプタを取り付ける前に

PCIバスアダプタを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。

1 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

2



①［表示］メニューから［詳細］を選択します。

②表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

Step 2 PCI バスアダプタを取り付ける

⚠注意 パソコンにLANボードが取り付けられている場合
パソコンにPCIバスアダプタを取り付ける前に、LANボードを取り外してください。LANボードが取り付けられていると、PCIバスアダプタが正常に動作しない場合があります。
LANボードを取り外すことができない場合は、LAN機能を無効にしてください。
LANボードの取り外し方やLAN機能を無効にする方法については、LANボードおよびパソコンに付属のマニュアルを参照してください。

⚠注意 PCIバスアダプタを取り付ける前に、パソコンや周辺機器の電源スイッチをOFFにして、ケーブル類を取り外してください。電源がONのままで取り付けや取り外しをおこなうと感電する恐れがあります。

- **パソコンや周辺機器のチリ、ホコリなどは取り除いてください。**
- **静電気による破損を防ぐため、PCI バスアダプタに触れる前に身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
- **PCI バスアダプタは精密機器です。接続端子には絶対に触れないでください。故障の原因となります。**

メモ
- **パソコンによってカバーの取り外し方や PCI バススロットの位置、数が異なります。必ず、パソコンに付属のマニュアルを参照し、各メーカの定める手順に従って取り付けをおこなってください。**
- **周辺機器の取り付け／取り外しについては、周辺機器のマニュアルを参照し、各メーカの定める手順に従ってください。**

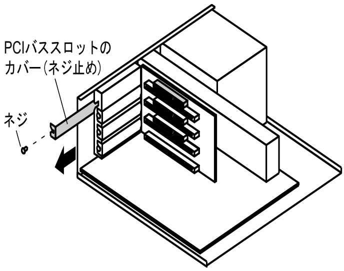
PCIバスアダプタをデスクトップパソコンに取り付ける場合は、次の方法に従ってください。

1　パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにして、電源コードをコンセントから抜きます。

2　パソコン本体に接続してあるケーブル類をすべて外した後、パソコン本体のカバーを取り外します。

⇒ 次ページへ続く

3

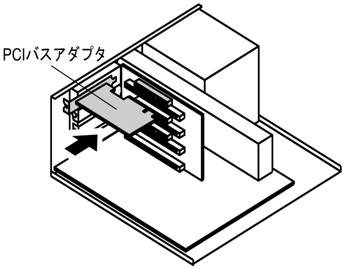


PCI バスアダプタを取り付ける箇所の PCI バススロットのカバー（ネジ止め）を取り外します。

取り外したネジは、PCI バスアダプタを固定するために使用します。紛失しないようにしてください。

取り外した PCI バススロットのカバー（ネジ止め）は、大切に保管しておいてください。

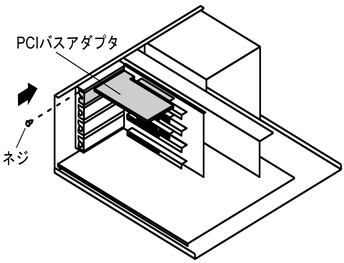
4



PCI バスアダプタを PCI バススロットに差し込みます。

奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。

5



手順 3 で外したネジで、PCI バスアダプタを固定します。

6 **パソコン本体のカバーを元通りに取り付けた後、ケーブル類を接続し、電源プラグを元通りに差し込みます。**

⚠注意 **PCI バスアダプタに無線 LAN カードを差し込むと、無線 LAN カードの一部がパソコンから突き出した状態になります。その部分に衝撃を与えると、PCI バスアダプタが破損することがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。**

Step 3 PCIバスアダプタのドライバをインストールする

⚠注意 PC-9821 をお使いの場合は、インストールの手順が異なります。「PC-9821 に PCI バスアダプタのドライバをインストールする場合」（P66）を参照してください。

1 **Windows2000 を起動して、アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator 等）でログインします。**

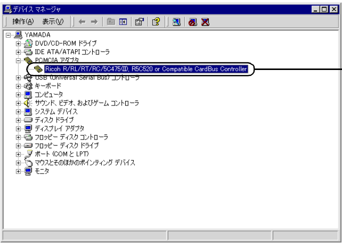
Windows2000 標準のドライバが自動的にインストールされますので、以下の手順で PCI バスアダプタのドライバを再インストールします。

2 **［スタート］－［設定］－［コントロール パネル］を選択します。**

3 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**

4 **［ハードウェア］タブをクリックして、［デバイスマネージャ］をクリックします。**

5



1 クリック

「PCMCIA アダプタ」の中の「Ricoh R/RL/RT/RC/5C475(II),R5C520 or Compatible CardBus Controller」をダブルクリックします。

6



1 クリック

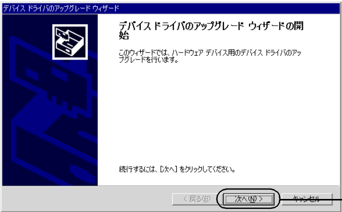
［ドライバ］タブをクリックします。

2 クリック

［ドライバの更新］をクリックします。

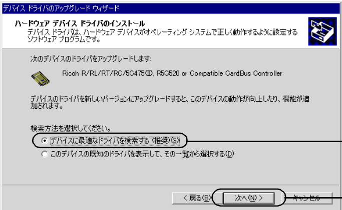
⇒ 次ページへ続く

7



1 クリック ［次へ］をクリックします。

8

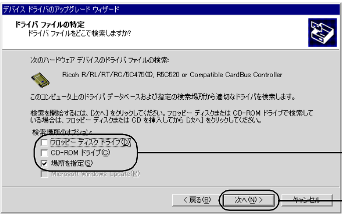


1 選択 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

9 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

10

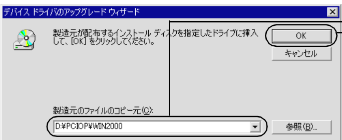


1 選択 「検索場所のオプション」を以下のように設定します。
フロッピーディスクドライブ：
　　チェックしません
CD-ROM ドライブ：
　　チェックしません
場所を指定：チェックします

2 クリック ［次へ］をクリックします。

「フロッピーディスクドライブ」および「CD-ROM ドライブ」のチェックマークは消してください。

11



1 入力 「製造元のファイルのコピー元」に「D:¥PCIOP¥win2000」(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）と入力します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

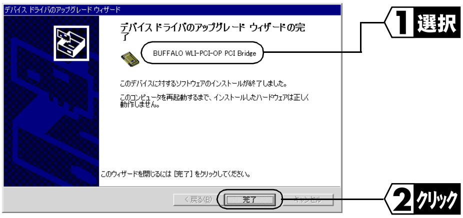
12



1 クリック 「次のデバイスのドライバが検索されました」と表示されたら、［次へ］をクリックします。

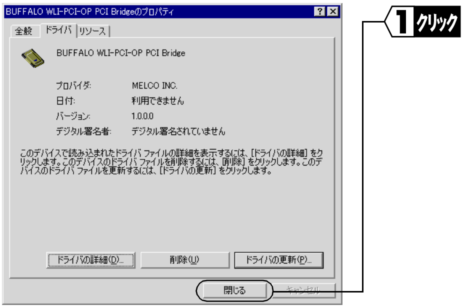
⇒ 次ページへ続く

3
Windows 2000編

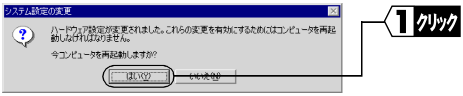
13 

「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge」と表示されているのを確認します。

[完了] をクリックします。

14 

[閉じる] をクリックします。

15 

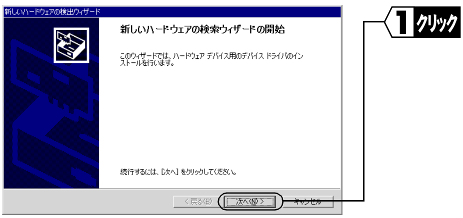
[はい] をクリックします。
パソコンが再起動されます。

これで、PCI バスアダプタのドライバのインストールは完了です。
続いて、「Step 4 「PCI バスアダプタが正常に動作しているか確認する」(P68) へ進みます。

メモ PC-9821 に PCI バスアダプタのドライバをインストールする場合

PC-9821 に PCI バスアダプタを取り付けた場合は、以下の手順で PCI バスアダプタのドライバをインストールしてください。

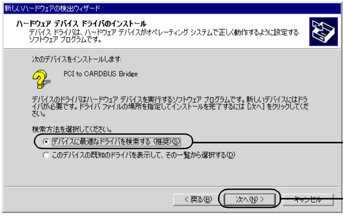
1 Windows2000 を起動して、アドミニストレータ権限を持ったログイン名 (Administrator 等) でログインします。
2 PCI バスアダプタが自動的に認識され、以下の画面が表示されます。



[次へ] をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

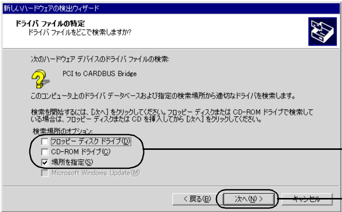
3



1 選択　「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

2 クリック　［次へ］をクリックします。

4

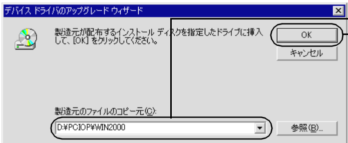


1 選択　「検索場所のオプション」を以下のように設定します。
フロッピーディスクドライブ：　チェックしません
CD-ROM ドライブ：
チェックしません
場所を指定：チェックします

2 クリック　［次へ］をクリックします。

「フロッピーディスクドライブ」および「CD-ROM ドライブ」のチェックマークは消してください。

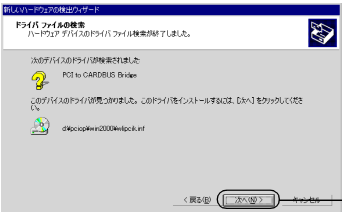
5



1 入力　「製造元のファイルのコピー元」に「D:¥PCIOP¥win2000」（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）と入力します。

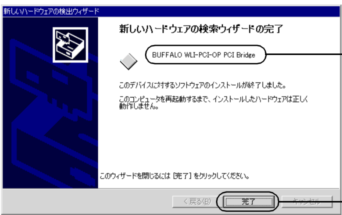
2 クリック　［OK］をクリックします。

6



1 クリック　「次のデバイスのドライバが検索されました」と表示されたら、［次へ］をクリックします。

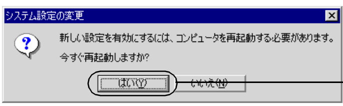
7



1 確認　「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge」と表示されていることを確認します。

2 クリック　［完了］をクリックします。

8



1 クリック　［はい］をクリックします。
パソコンが再起動されます。

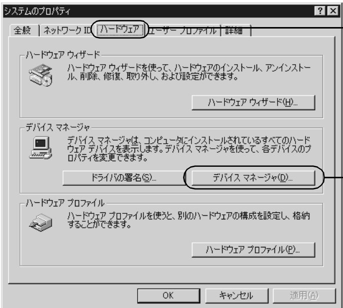
Step 4 PCI バスアダプタが正常に動作しているか確認する

PCI バスアダプタのドライバのインストールが完了したら、以下の手順に従って、PCI バスアダプタが正常にインストールされていることを確認します。

1 **[スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] を選択します。**

2 **[システム] アイコンをダブルクリックします。**

3



1 クリック **[ハードウェア] タブをクリックします。**

2 クリック **[デバイスマネージャ] をクリックします。**

4



1 確認 **[PCMCIA アダプタ] の下に、「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge」と表示されていることを確認します。**

「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge」と表示されていれば、PCI バスアダプタは正常に動作しています。

⚠注意 **以下の場合は、正常にドライバがインストールされていません。「第 4 章　困ったときは」の「PCI バスアダプタのインストール画面が表示されない」（P82）を参照してください。**

- **「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge 」に「！」マークがついている。**
- **「Ricoh R/RL/RT/RC/5C475(Ⅱ),R5C520 or Compatible CardBus Controller 」が表示されている。（「BUFFALO WLI-PCI-OP PCI Bridge 」が表示されていない。）**
- **「その他のデバイス」の中に「PCI to CARDBUS Bridge 」が表示されている。**

3.2 無線 LAN カードを使えるようにします

パソコンを無線LANのネットワークに接続するために、無線LANカードを取り付けます。

Step 5 無線 LAN カードを取り付ける

⚠注意 **パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できないことがあります。パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。**

⚠注意 **取り付け時の注意**

- **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。**
- **各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。**
- **無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。**
- **無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。**

⚠注意 **取り外し時の注意**

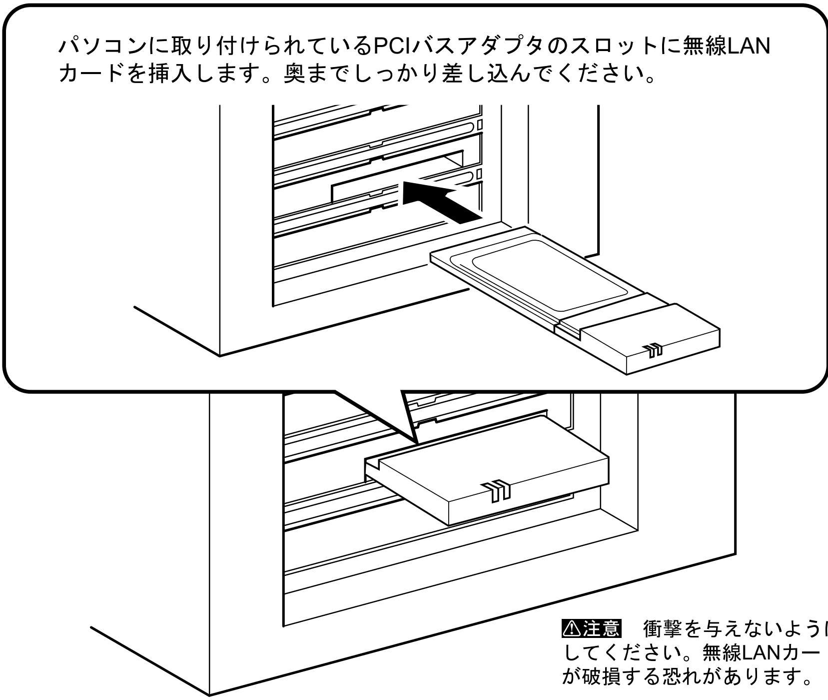
無線 LAN カードは、Windows2000 の場合は、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows2000 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「無線 LAN カードを取り外すときは」（P70）を参照してください。

パソコンへの取り付け

無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときは、PCI バスアダプタ（WLI-PCI-OP）をあらかじめパソコンに取り付けておく必要があります。

▶参照　PCI**バスアダプタの取り付け方法は「**3.1　PCI**バスアダプタを使えるようにします」**（P61）**を参照してください。**

無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。



⚠注意　衝撃を与えないようにしてください。無線LANカードが破損する恐れがあります。

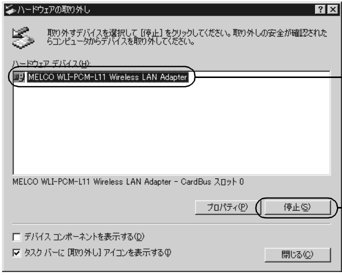
メモ　無線 LAN カードを取り外すときは

Windows2000**の動作中に無線**LAN**カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。**

- **クライアントマネージャが起動している場合、無線 LAN カードの取り外しはできません。無線 LAN カードを取り外す場合は、クライアントマネージャを終了してからおこなってください。**

1 **タスクトレイにある「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンを、ダブルクリックします。**

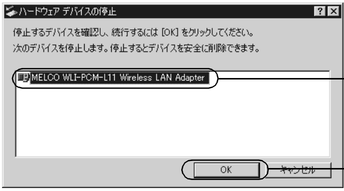
2



1 選択 **「**MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter**」を選択します。**

2 クリック **[停止]ボタンをクリックします。**

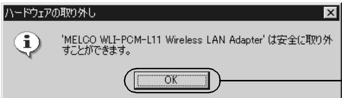
3



1 確認 **「**MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter**」が表示されていることを確認します。**

2 クリック [OK] **をクリックします。**

4 **「**'MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter' **は安全に取り外すことができます。」のメッセージが表示されます。**



1 クリック [OK] **をクリックします。**

5 **無線** LAN **カードを取り外します。**

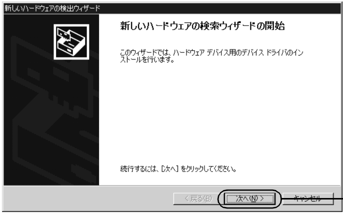
Step 6 無線LANカードのドライバをインストールする

⚠注意 **パソコンに無線** LAN **カードが正しく取り付けられていることを確認してください。**

1 Windows2000 **を起動します。**
アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator **等）で、ログインします。**

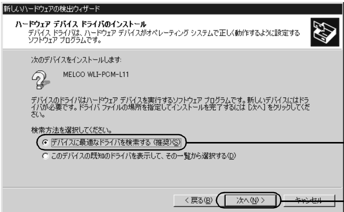
⇒ 次ページへ続く

2 **無線 LAN カードが認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。**



1 クリック　**［次へ］をクリックします。**

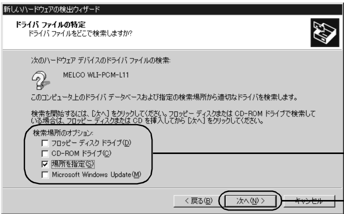
3



1 選択　**無線 LAN カードが「MELCO WLI-PCM-L11」として認識されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。**

2 クリック　**［次へ］をクリックします。**

4



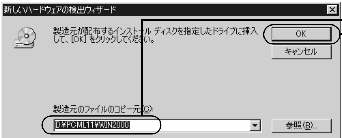
1 選択　**「検索場所のオプション」を以下のように選択します。**

フロッピーディスクドライブ：
チェックしません
CD-ROM ドライブ：
チェックしません
場所を指定：
チェックします

2 クリック　**［次へ］をクリックします。**

5 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

6



1 入力　**「製造元のファイルのコピー元」に、（CD-ROM ドライブが D の場合）「D:¥PCML11¥WIN2000」と入力します。**

2 クリック　**［OK］をクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

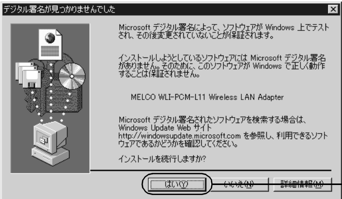
7



1 確認 **「d:¥pcml11¥win2000¥netl112k.inf」と表示されていることを確認します。**

2 クリック **［次へ］をクリックします。**

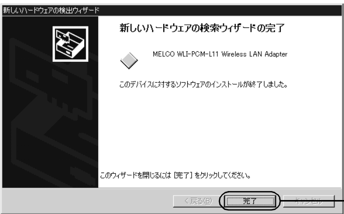
8



1 クリック **「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されたら、［はい］をクリックします。**

「Windowsで正しく動作することは保証されません。」と表示されますが、動作確認は弊社でおこなっております。
そのまま、［はい］をクリックして、インストールを続行してください。

9



1 クリック **［完了］をクリックします。**

これで、無線LANカードのドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

Step 7 無線LANカードが正常に動作しているか確認する

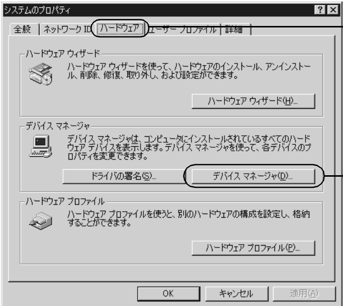
無線LANカードのドライバのインストールが完了したら、以下の手順に従って、無線LANカードが正常にインストールされていることを確認します。

1 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

2 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

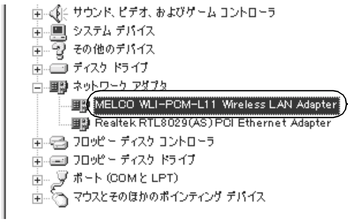
3



1 クリック **[ハードウェア] タブをクリックします。**

2 クリック **[デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。**

4



1 確認 **［ネットワークアダプタ］の下に、「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。**

「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されていれば、無線 LAN カードは正常に動作しています。

メモ **無線 LAN カードのドライバを削除する場合は、以下の手順に従ってください。**

1 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**
2 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**
3 **［ハードウェア］タブをクリックします。**
4 **［デバイスマネージャ］をクリックします。**
5 **［ネットワークアダプタ］アイコンをダブルクリックします。**
6 **「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」を右クリックして、［削除］を選択します。**
7 **「デバイス削除の確認」が表示されたら、［OK］をクリックします。**
次に、¥WINNT¥INF フォルダにコピーされた INF ファイルと PNF ファイルを削除します。
8 **［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［エクスプローラ］を選択して、エクスプローラを起動します。**
9 **［ツール］－［フォルダオプション］を選択します。**
10 **［表示］タブをクリックします。**
11 **［すべてのファイルとフォルダを表示する］を選択して、［OK］をクリックします。**
12 **Windows2000 がインストールされたドライブの中の、WINNT¥INF フォルダの中にある OEM?.INF ファイル（OEM0.INF、OEM1.INF など「?」には数字が入ります）をダブルクリックして開き、「WLI-PCM-L11」という文字が入っているファイルを探します。**
13 **「WLI-PCM-L11」という文字が OEM?.INF ファイルに入っていたら、このファイルと OEM?.PNF（「?」は同じ数字）が無線 LAN カードのドライバです。OEM?.INF ファイルと OEM?.PNF ファイルを削除してください。**

3.3 ネットワークに接続するための準備をします

Step 8 ネットワークの設定をする

無線 LAN カードが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための設定をおこないます。設定方法は、Windows2000 に添付されているマニュアルまたはヘルプを参照してください。

Step 9 クライアントマネージャをインストールする

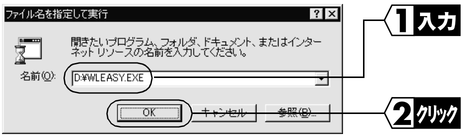
「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して有線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

1 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

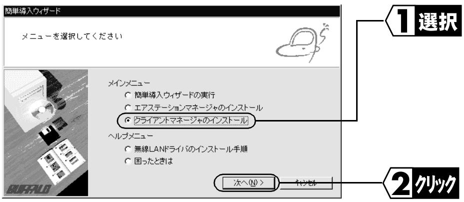
2 **［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

3



（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。
［OK］をクリックします。

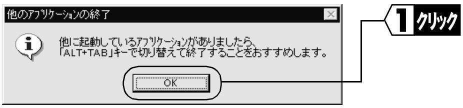
4



「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

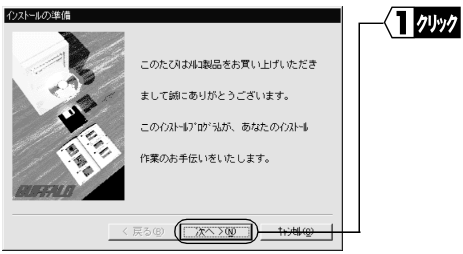
［次へ］をクリックします。

5



（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）［OK］をクリックします。

6



［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7



1 確認　**インストール先を確認します。**

2 クリック　**（変更しない場合は）**
［次へ］をクリックします。

（変更する場合は）
インストール先とそのドライブ名を入力してから、［次へ］をクリックします。

8



1 確認　**インストール先を再度確認します。**

2 クリック　**［開始］をクリックします。**
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9



1 クリック　**［はい］をクリックします。クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。**

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

10



1 クリック　**［OK］をクリックします。**

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

メモ　**クライアントマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

3.4 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。

ネットワークへの接続方法は、以下の３通りがあります。

- AirStation を使用して通信する（AirStation に添付のマニュアルを参照してください）
- 無線 LAN パソコン同士で通信する（下記）
- Wi-Fi 対応の他社製無線 LAN 製品と通信する（P78）

Step 10-a　無線 LAN パソコン同士で通信する

無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、無線 LAN チャンネルをクライアントマネージャで設定します。

1　**［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャ］を選択します。**

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

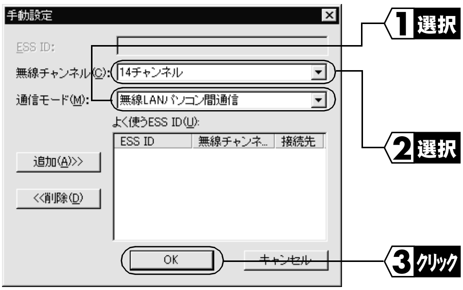
 または 

2



［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3



1　**「通信モード」欄は、「無線 LAN パソコン間通信」に設定します。**

2　**「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。**

3　**［OK］をクリックします。**

これで、無線 LAN チャンネルの設定は完了です。

Step 10-b　Wi-Fi対応の他社製無線LAN製品と通信する

Wi-Fi 対応の他社製アクセスポイントと通信する場合（インフラストラクチャモード）は、クライアントマネージャから ESS-ID の設定をおこないます。

メモ　**アドミニストレータ権限を持ったログイン名（administrator 等）でログインしてください。**

1　**［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャ］を選択します。**

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは､いずれかのアイコンをダブルクリックします。

 または 

2



1 選択　**［ファイル］－［手動設定］を選択します。**

3



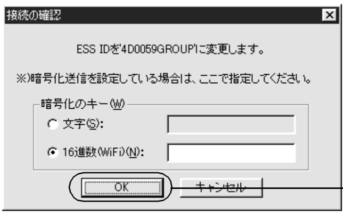
1 選択　**「通信モード」欄は、「エアステーション経由通信（11Mbps）」に設定します。**

2 入力　**他社製アクセスポイントの ESS-ID を入力します。**

3 クリック　**［OK］をクリックします。**

ESS-ID の確認方法については、他社製アクセスポイントに添付のマニュアルを参照してください。

4



1 クリック　**［OK］をクリックします。**

注意　**WEP による暗号化の設定をおこなっている場合は、「16 進数（Wi-Fi）」を選択して、「暗号化のキー」にパスワードを入力してください。**

これで、他社製アクセスポイントと接続するための設定は完了です。他社製アクセスポイントと通信するためのパソコンの設定等については、そのアクセスポイントに添付のマニュアルを参照してください。

Step 11 通信をおこなう

無線チャンネルの設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることができます。

ネットワークの設定方法や通信方法については、Windows2000 に添付されているマニュアルやヘルプを参照してください。

MEMO